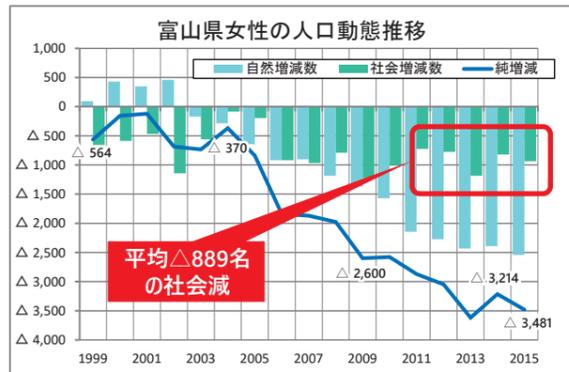
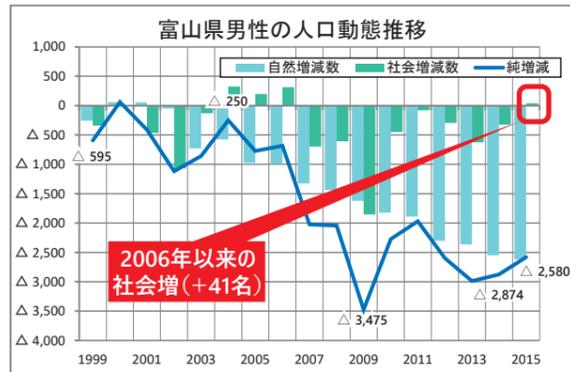


富山経済同友会の問題意識

富山県における人口減少問題のポイントは歯止めのかからない「女性の社会減」

若年女性層の転出を減らし転入を増やすことが喫緊の課題



現況の把握と課題の抽出

ふるさと富山へのUターンアンケート

(H28年10月実施 政令指定都市在住男女162名回答)

- 県外で就職した女性の約30%が、県内での就職も検討(就職時)
- 18~29歳の77%が富山へのUターンを考慮しており、ゆらぎが生じている

富山へUターンしたいかどうかの年代別回答

年代	戻りたくない	今すぐ戻りたい	いつか戻りたい	ふとUターンを考慮
18~29歳	17%	11%	22%	44%
30~39歳	21%	6%	9%	21%
40~49歳	42%	3%	3%	3%

独身で、多くは年収2~300万円台

女性の就業・活用アンケート

- (H28年11月実施、同友会会員企業 144社回答)
- 女性の活用・定着のメリット
 - 「優秀な人材を採用できる」、「女性目線での事業展開やサービスの開発」など女性への期待
 - ⇒70%の企業が、女性の活用や定着に積極的に取り組む一方、26%は「特に意識していない」
 - 女性のUターン率を上げる取り組み
 - ①職場のPR(100%)
 - ②住みたくなるまちの魅力づくり(42%)
 - ③キャリアや能力を活かせる職種づくり(41%)
 - ④働く女性を支援する制度づくり(40%)
 - ⑤女性キャリア採用の拡大(28%)など

富山にUターンする原動力・抵抗力を本音で聞き出すワークショップ

(H28年10月12日 東京会場:首都圏で働く富山出身女性12名[25~35歳] // 10月14日 富山会場:富山在住のUターン女性 13名[//])



- 【ゆらぎ】
- ・みないずれば帰ることを考えるが、結局ズルズルと帰らないまま
 - ・Uターンに心が揺れたときに、背中を押してもらいたい

◎Uターンを迷う「ゆらぎ」を検証 若いほどUターンを考える女性が多い

◎企業：女性を人材として高く評価 女性の就業・活躍への積極的対応の必要性を認識

◎働き方、コミュニケーション、生き方について課題を検証

Uターンのターゲット 20~30代の独身女性

「ゆらぎ」の背景… ライフステージで異なる思考(「仕事」「就職」に対する考え)

- ・就職活動期：「大企業・有名企業・本店勤務」志向、首都圏等の進学地での就職志向(地方就職は「都落ち」)
- ・Uターン検討期【第二思春期：30歳前後】：都市に住み続けることへ不安、大企業に入ったが現実は…夢とのギャップ

課題の整理

ニーズに対して不足する多様な情報発信やコミュニケーションの課題

- ・富山の企業を知らない
- ・企業情報が少ない。見つけづらい
- ・転職できるイメージがなく、Uターンが恐かった
- ・柔軟な採用を行っていないイメージ
- ・多様な働き方があっても伝わっていない

女性の働き方やキャリア形成を支える制度や体制の課題

- ・女性のモデルケースが少ない
- ・富山で働く、生活するイメージができない
- ・富山の会社は制度が整っていない
- ・柔軟な就労制度があるとうれしい

富山への思い、パートナー・家族との関係に由来する課題

- ・結婚相手が見つからないイメージ(東京でも見つからなさそう...)
- ・女性に対する固定観念が強い(家事・育児は女性の様な)

ライフステージ別の要因分析

県外転出期(進学期)

- ・県外転出する女性とのつながり喪失
- ・男女の役割分担など古い価値観・雰囲気

就職活動期

- ・富山県企業の情報不足
 - ・富山県企業への就職希望者に十分に情報が伝わっていない
- ・就職したいと思われない富山県企業
 - ・女性が希望するサービス業や小売業等が少なく業種に限られるイメージ

Uターン検討期

ゆらぎ期への対応が最重要

- ・富山県企業へ転職する不安
 - ・Uターンを後押しする情報が不足
- 本提言のターゲット
- ・給料よりも、楽しい仕事、ワクワクする仕事があるか
 - ・女性のロールモデルはあるか
 - ・一緒に仕事をしたい人がいるか
 - ・職場環境はどうか
 - ・経営者と会いたい、知りたい
 - ・富山での生活イメージ(多様・複雑・猥雑・富山でしか得られないものはあるのか)

キャリア・生活形成期

- ・資格や技術を活かせる企業が少ないイメージ
 - ・女性が活躍できる社会イメージがない
- 結婚相手が見つければ...

基本戦略・方向性

つながる同友会

「富山との絆」構築戦略

- 施策① 県外転出期から参加するネットワーク “Bonds with TOYAMA” の構築
- 施策② 富山県企業経営者との交流会開催
 - ・同友会会員と富山県出身女性との交流会

つたえる同友会

「企業の魅力・とやまで輝く女性」発信戦略

- 施策③ “Bonds with TOYAMA” による情報発信
- 施策④ 富山県企業で活躍する女性情報発信 / 中学・高校向け「富山企業の魅力・女性の活躍」教室開催

とりくむ同友会

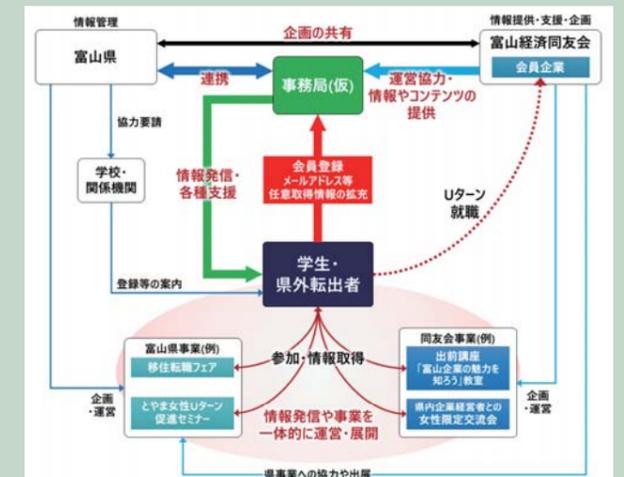
「女性が輝く社会」推進戦略

- 施策⑤ 女性キャリア採用の推進
- 施策⑥ 女性が輝く社会実現に向けた取り組みの推進
- 施策⑦ 同友会女性会創設
- 施策⑧ 「複合的コロシウム」(仮称)の建設

基本戦略推進スローガン

つなげよう、富山との絆
つたえよう、同友会企業の魅力
とりくもう、女性が輝く社会

Bonds with Toyamaの運営体制(案)



Bonds with Toyamaの運営スキーム

